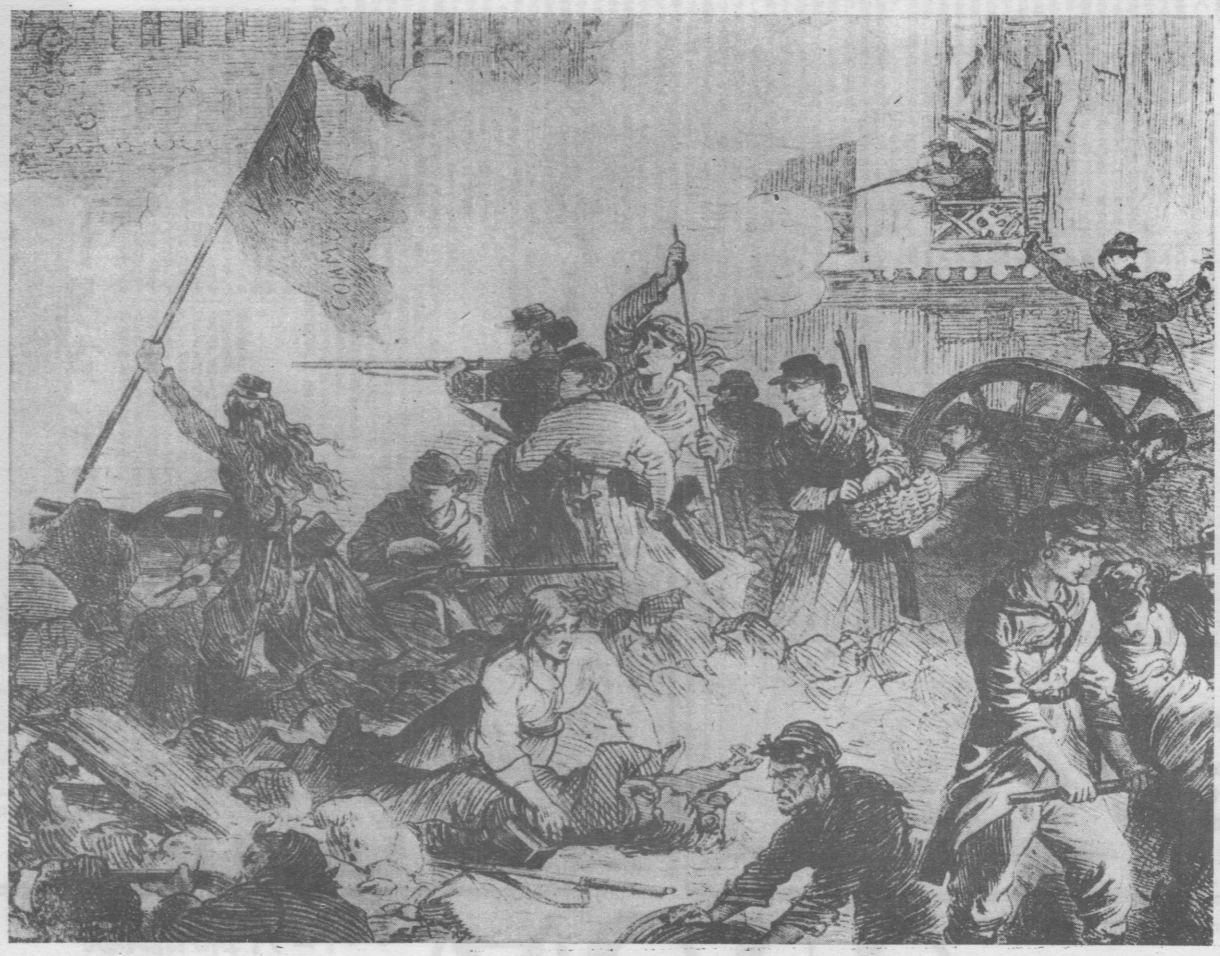
東洋大學新聞

発行所
東洋大学新聞学会
東京都文京区白山5丁目1番28号
電話(943)3531内線352
(943)3987
振替口座　東京71741
一部　講読料・年500円

サークル誌・タイプ印刷
太洋社総合印刷(株)
文京区白山4-36-18
電話(九四六)四五五九



1871年パリ

企画特集号

人鶏星景

"絶望"より出でて

誰かの死が我々を悲しませ
誰かの悲しみが我々の身体を
涙と怒りに打ち震わせる

凍てつきし虚空は人々の心を
暗き開塞へと追いやり
世界が喪服に包まれる時

目に映じたものは悲惨の光景だった
抑圧と憎悪　差別と偏見
そして流血は永く世界を支配し
大地はしいたげられた人々の血に染まり
報復の怨念は刻まれた

深き悲しみは黙々たる歩みの中に
そして小さき手に銃がもたれる日
紅き心は暖かき未来の扉をたたく
迸しる痛み　落つる血は熱情の証し

誰かの雄叫びが　我々の
ささやかな努力を求め
我々の思いは戦いの途上で
誰にも知られることなく
倒れていった人々のことにはせる

あるひ、故郷の親友からの手紙が届いた。彼は入口二万そこそこの地方都市で、高校時代からの友人である。▼この手紙は、竹蘭花雄氏の「ある星雲」の中の一節である。▼私は手紙の中で「昔の俺力者は身の丈に合せて活動しよう」とする。このなかでは全く、芸術は縮取することを主張したのである。▼私しは、投機熱、自身の主張の目さに、指断、主張の浅薄さを悔いていた。苦の末、彼はの浅薄さを指摘したのである。▼彼の心緒、私しの悔取を感じる。同時に、彼のいたのは、「学べ、芸術の瞬間の歴史と社会を品る必要がある」ということであった。▼ブルジョア社会芸術と社会主義芸術、これが主な論点であった。社会主義社会での芸術は一切の過去（教養されてブルジョア社会の芸術を主流とし、新たな社会主義の芸術を創造しようとする）▼私は文学者は、シュール・リアリズムとは？　シュール・リアリズムは？▼私は文学者でも小説家でもない。だから、彼に「後進国ロシアに対する革命後の文学運動の現状を紹介しようとする。▼私は文学者でも「文学とは？　プロレタリア文学とは？　シュール・リアリズムとは？▼私は文学者でも「文学」が絶対の書だ、と思う。▼プロレタリア文学は存在しない。過去の芸術の二切の伝統の中に革命的なものを見ることの誤解だ。▼芸術は、「文学」革命

激動の世界革命運動

「ジャ・パンダ」（パンダ・ア・ジャ子）、これが月人公主人公の名前である。千年以上の国を無敵の強国の中の中の解放を勝ち取ってきたパンダ・ア・ジャ子。この世界革命の結果、世界革命の結果、世界革命の結果、